

令和6年度 第22回 「駒ヶ根市文化財団奨励賞」

1. 受賞者 **きせ けいた**
吉瀬 敬太 氏（個人）
- | | |
|------|---------------|
| 住 所 | 駒ヶ根市赤穂 |
| 年 齢 | 44歳（昭和56年生まれ） |
| 職 業 | 会社員 |
| 活動分野 | 音楽家（作曲）、俳優 |

2. 経歴

平成10年、17歳で駒ヶ根市発のオペラ「おしち」（東京新国立劇場で上演：駒ヶ根音楽文化協会主催）で初舞台を踏む。駒ヶ根市民と劇団昴の共同公演（市民ミュージカル公演：当文化財団共催、以下「共同公演」）にも同年より参加し、平成15年度公演「走れメロス」では主演のメロス役を務める。以降の公演でも重要な役柄を務める傍ら、平成20年度公演「メアリーと不思議な冒険旅行」（実姉「今村妙子」氏脚本）から舞台音楽を手掛ける。これまでに音楽を手掛けた公演は、平成24年度「音楽劇 宮沢賢治 宛名のない手紙」、平成30年度「ドン・キホーテ」、令和元年度「走れメロス」、令和4年度「くるみ割り人形」、令和5年度「演劇公演 アニーとヘレン」、令和6年度「演劇公演 岸田國士短編劇集、同6年度「アルプスの少女ハイジ」と数多い。

また、共同公演（現在名「A-Stock Theater」）の他に、平成22年度からは、振付師「神崎由布子」氏とともに、子ども参加型のミュージカル「キッズミュージカル」を制作し、当市や福岡県福岡市で公演を行った。

関西テレビ元アナウンサー「山本浩之」氏や、お笑いタレント「江頭2:50」氏の番組に楽曲の提供を行い、東京都渋谷区や神奈川県横浜市で開催された江頭氏の「エガフェス」にも出演した。京都府亀岡市の「亀岡ジャズフェスティバル」では、サウンドコーディネーター及び司会者として参加。

令和5年からは、これまでの舞台活動の経験を活かし、箕輪町の放課後デイサービス事業所「プレイハウスつみき」において、障がいを持つ子どもたちが、舞台表現を通して生きる喜びを発見していけるよう生涯教育活動に携わり、学びと成長への支援にも貢献されている。

3. 選考理由

長年に亘る地域ミュージカルへの出演と舞台音楽制作及び、各種番組・大型イベントへの楽曲提供等に関わる「芸術文化活動」及び、障がいのある子どもたちへの支援における「学びの支援活動」を総合し、その功績を讃えると共に、今後益々のご活躍を祈念し、令和6年度文化財団奨励賞を贈呈いたします。

令和7年3月吉日

公益財団法人駒ヶ根市文化財団